

令和6年度  
愛媛県社会福祉法人経営者協議会

会員法人アンケート 集計結果



みんなの「生きる」を  
社会福祉法人

# 調査概要

## 【アンケートの目的】

愛媛県経営協会法人の現状やニーズを把握し、そのニーズ等に対応した事業・活動を行うことで、本会事業の充実及び会員法人等の取組みの一層の促進に資することを目的とする。

## 【方法及び期間等】

調査対象：愛媛県経営協会の会員121法人

回答方法：Googleフォームによる回答、回答用紙の送付

調査期間：令和6年6月24日（月）～7月31日（水）

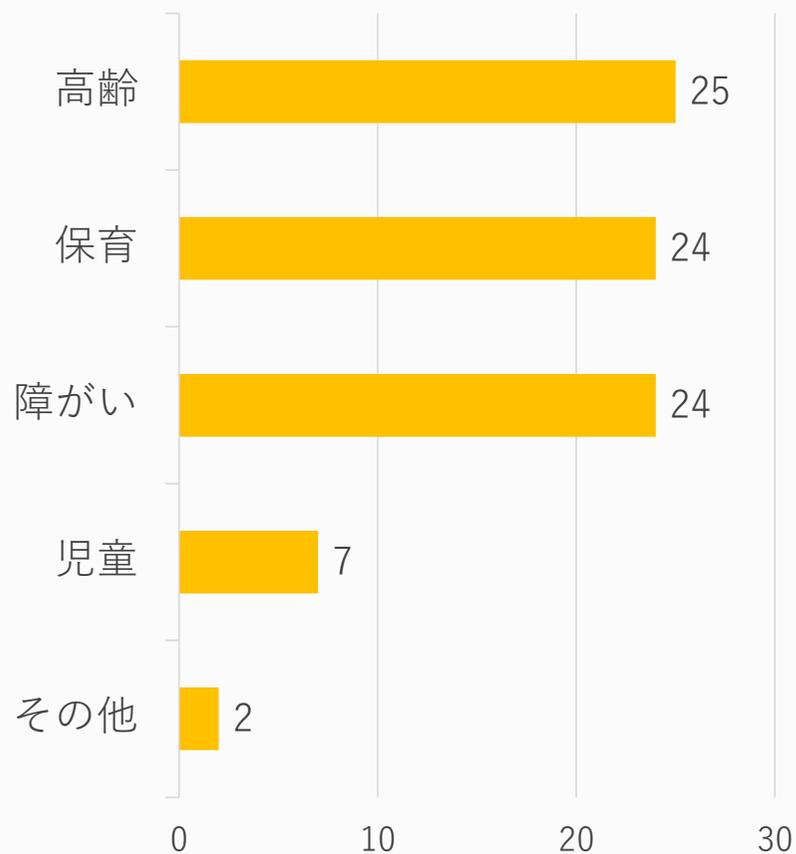
回答基準日：令和6年6月1日現在

回収率：43.8%（121法人中53法人）



## 事業種別

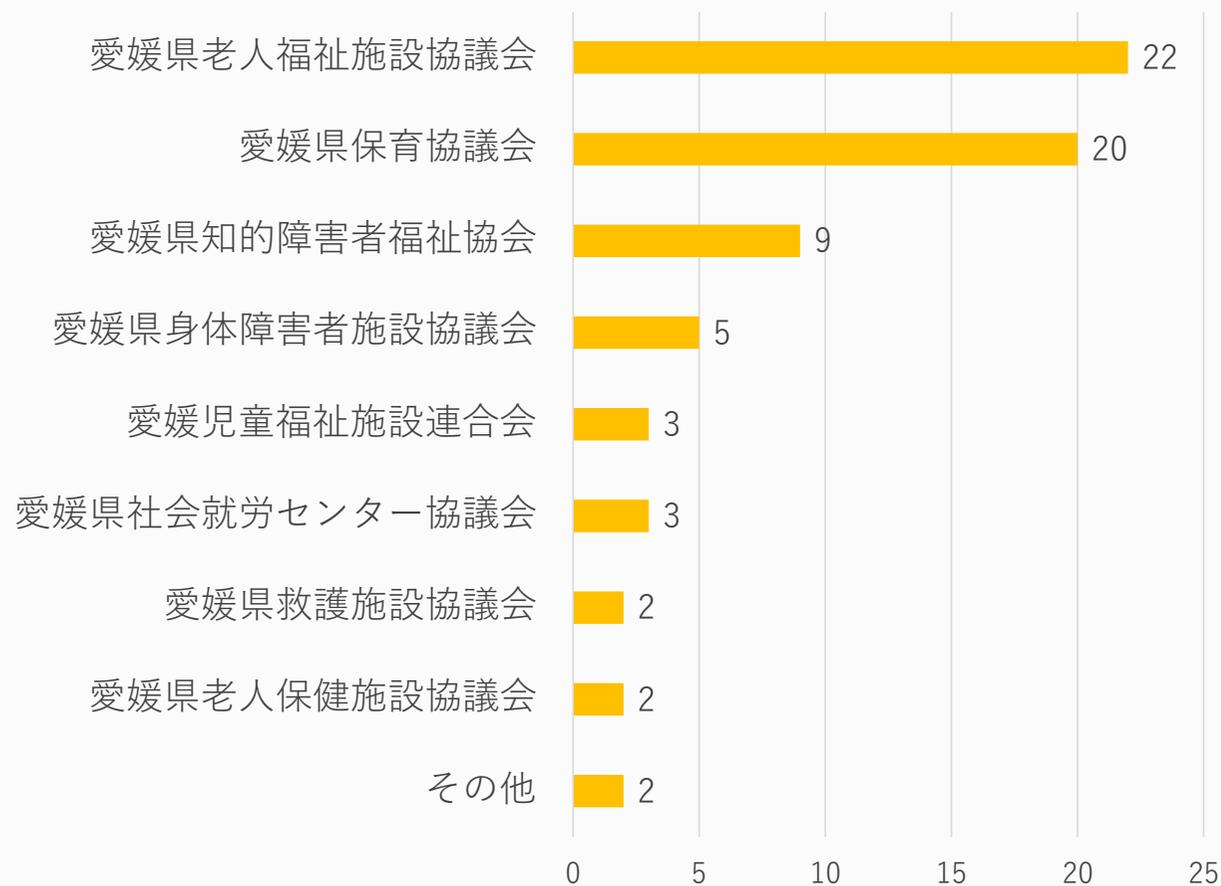
※複数回答あり



その他…医療（訪問看護）、救護施設

## 経営協外所属種別

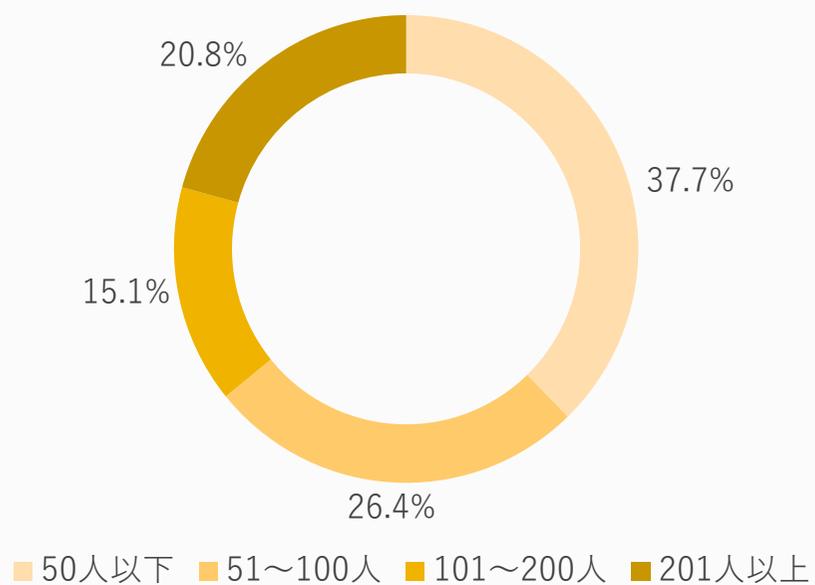
※複数回答あり



その他…日本保育協会愛媛県支部、  
松山私立保育園・認定こども園連合会

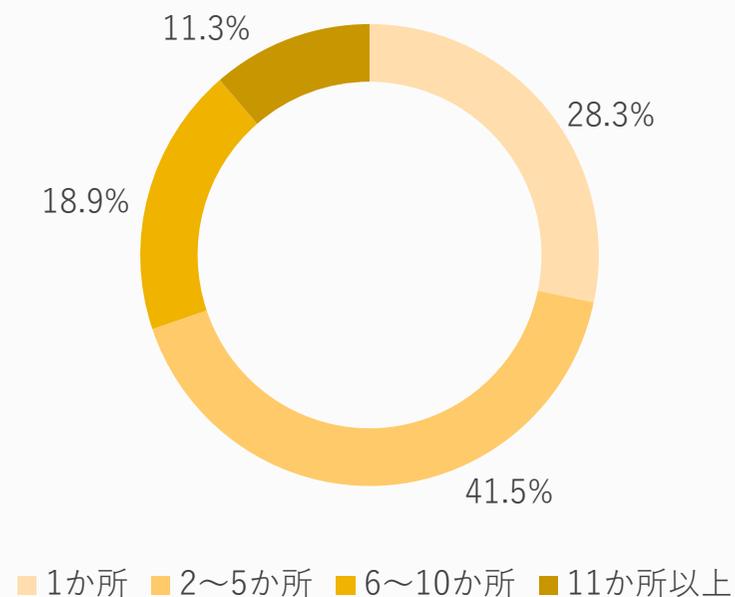
## 法人全体の職員数

50人以下	20
51～100人	14
101人～200人	8
201人以上	11
計	53



## 施設・事業所数

1か所	15
2～5か所	22
6～10か所	10
11か所以上	6
計	53

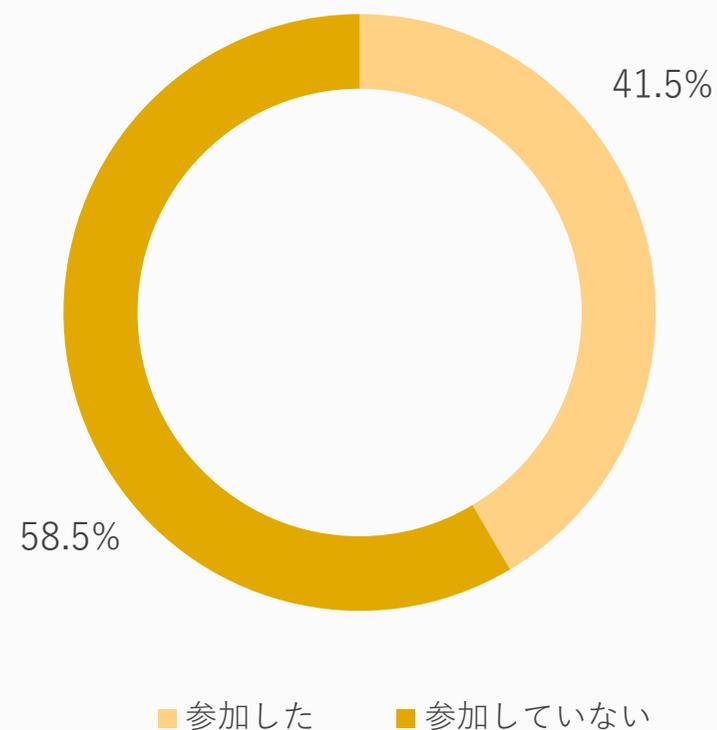


## ■ 研修関係

### 【問1】

令和5年度（2023/4/1～2024/3/31の期間）  
県経営協・県青年会が実施している研修会に、  
貴法人の職員は参加していますか。

参加した	22
参加していない	31
計	53

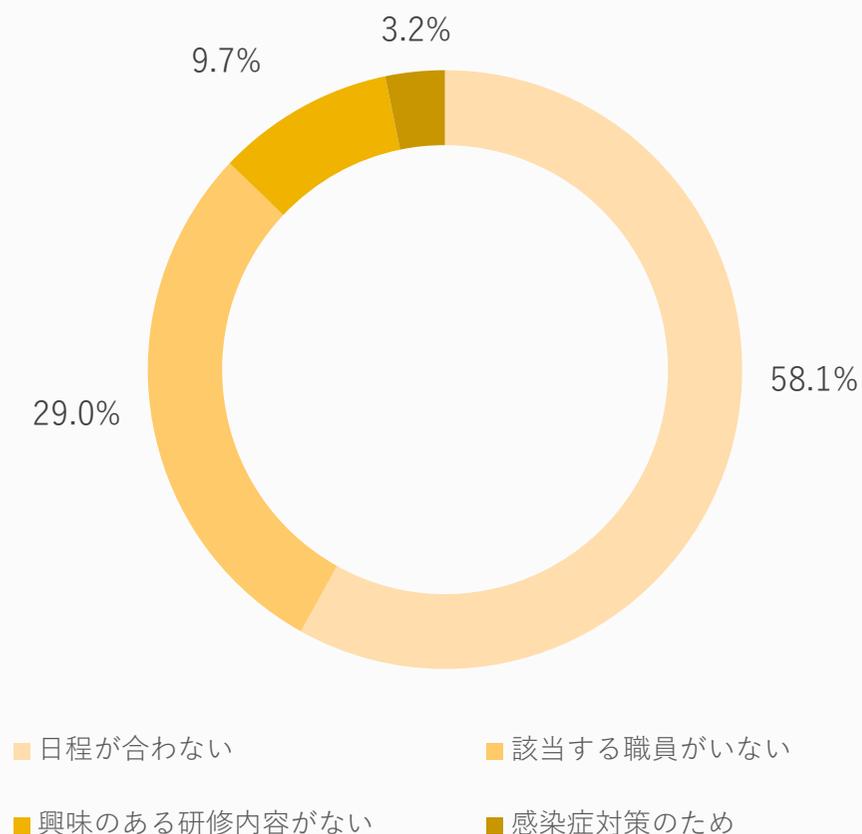


## ■ 研修関係

### 【問2】

令和5年度の研修会に職員が参加しなかった理由を教えてください。

日程が合わない	18
該当する職員がいない	9
興味のある研修内容がない	3
感染症対策のため	1
計	31



## ■ 研修関係

### 【問3】 県経営協・県青年会の研修に関するご意見ご要望①

研修に参加する事で、施設改善が出来れば良いと思う。

監事監査研修会には引き続き参加したいと思う。

先進地の取組事例は参考になる。

虐待防止や権利擁護の研修をしてほしい。

インボイス制度についての研修があれば受講してみたい。

福祉施設の中でも、山間地域や島嶼部など、人材雇用をはじめ、経営に関して抱える問題は大きい。このような問題をうまく解決しながら取り組んでいる施設の事例発表を聞きたい。

研修にかかる費用について、軽減措置をしてほしい。

研修内容や日程が、各種別団体と被らないようにしたい。（県だけでなく全国・中四国・各ブロック等）

## ■ 研修関係

### 【問3】 県経営協・県青年会の研修に関するご意見ご要望②

内容がかたい感じがして難しそう。もう少し楽な気持ちで参加できる内容だと、一般職員が参加しやすい。

次世代の職員が研修や交流を通して、情報の共有ができる良い機会だと思う。

主には県青年会の研修会に参加していたが、今年度で卒会のため、今後は県経営協の研修会への参加に努めたい。

県青年会会員以外が、積極的に参加してみようと思える研修企画をお願いしたい。

## ■ 広報関係

### 【問1】 県経営協のホームページに期待する情報発信

会員向けの大規模災害発生時の情報発信手順の公開。  
（事務局等への連絡・伝達の方法及び応援派遣依頼・物資等の依頼の方法）

僻地での社会福祉サービスについて。

法改正や報酬改定に関する資料・情報。

社会福祉法人の地域貢献における取組の状況について。

仕事の中で分からないことがあった時に、「経営協のホームページを見たらいい！」と思えるような情報があるといい。（加算や体制、基礎知識のことなど、新人職員が見ても分かりやすいような内容）

日々の取り組みや活動成果、会員施設の活動状況（事例等）。

どのようなことに取り組んでいるか分かりにくい。

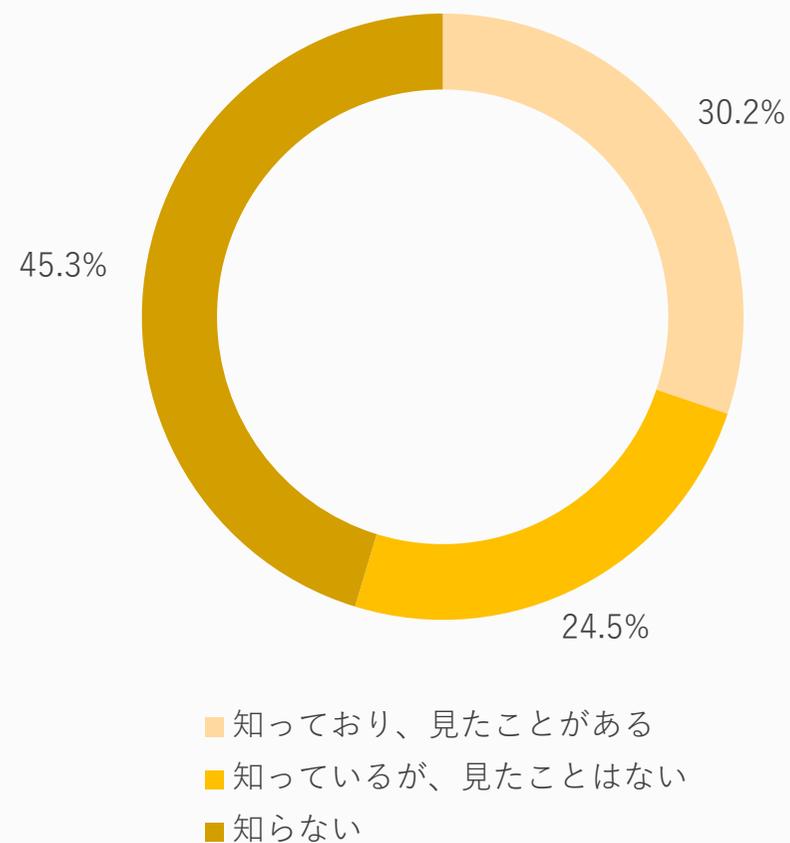
研修会の様子や感想、参加者から好評であった研修内容について。

## ■ 広報関係

### 【問2】

県青年会の公式YouTubeチャンネルをご存じですか。

知っており、見たことがある	16
知っているが、見たことはない	13
知らない	24
計	53



## ■ 広報関係

### 【問3】 県青年会の公式YouTubeに期待する情報発信

県青年会の会議や研修の様子、県青年会へのアンケート内容や意見の公表をしてはどうか。

種別（保育・障害・介護等）の垣根を超えた繋がりや協力・連携、協力でき、目的意識をもった内容で協議・研修・意見交換等をしている雰囲気映像やその他活動（災害応援）を紹介してほしい。

福福連携について。

新しい介護サービスの取り組みや成果のある取り組みについて。

加入法人のPR動画や活動内容、活動状況の発信。（会議・セミナーや研修会・施設見学）

以前視聴した際に元気をもらえた。

何を発信したいのかわからない内容で得たいと思う情報がないため、続けて見たいと思えない。  
支援に関わる新人でも分かるプチ情報や、青年会がどのような活動をしているのか具体的に分かる内容だと見るかもしれない。

## ■ 広報関係

### 【問4】 県経営協・県青年会の広報及び情報発信に関するご意見ご要望

県青年会での会議や研修での動画を発信して、取り組んでいる様子を見ていただく。

自法人の大規模災害時の対応、応援派遣や救援物資等の協力や応援について、自助努力では難しく、他法人に協力を望まれているのではないかと思う。その時に情報を集約して迅速に対応できるのが、経営協を含む関係団体ではないかと思う。

経営協・青年会ではそうした災害に力を入れた取り組みの強化を図り、広報等で情報発信していけば会員法人も増えてくるのではないかと思う。

新しい介護サービスの取り組みや成果のある取り組みについて。

活動状況の発信。（会議・研修会・施設見学）

経営協や青年会が何をしている団体なのか全く分からない。「経営」となると難しく感じるし、理事長や事務長など役職のある人ばかりのイメージ。職員が会議や研修等にスーツで参加しており、堅苦しい感じがして、絶対に行きたくないなど感じる。

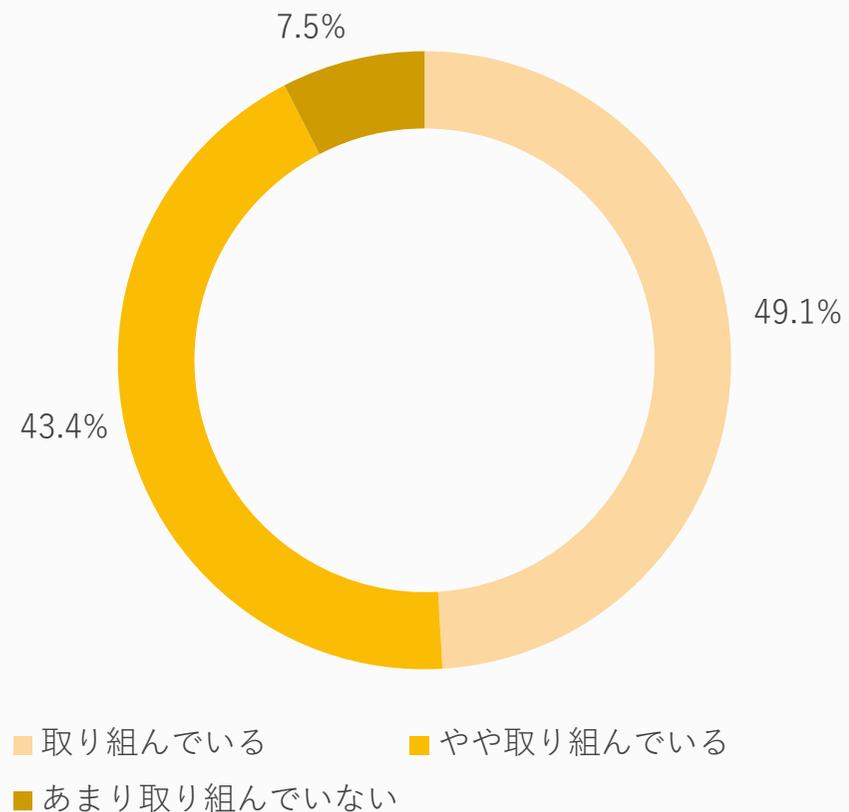
もっと新人や初めて福祉の仕事に入る人、中堅職員にも分かりやすく、とっかかりやすい内容のものを企画してもらえると、経営協や青年会の活動に興味を持てるかもしれない。

## ■ 法人経営

### 【問1】

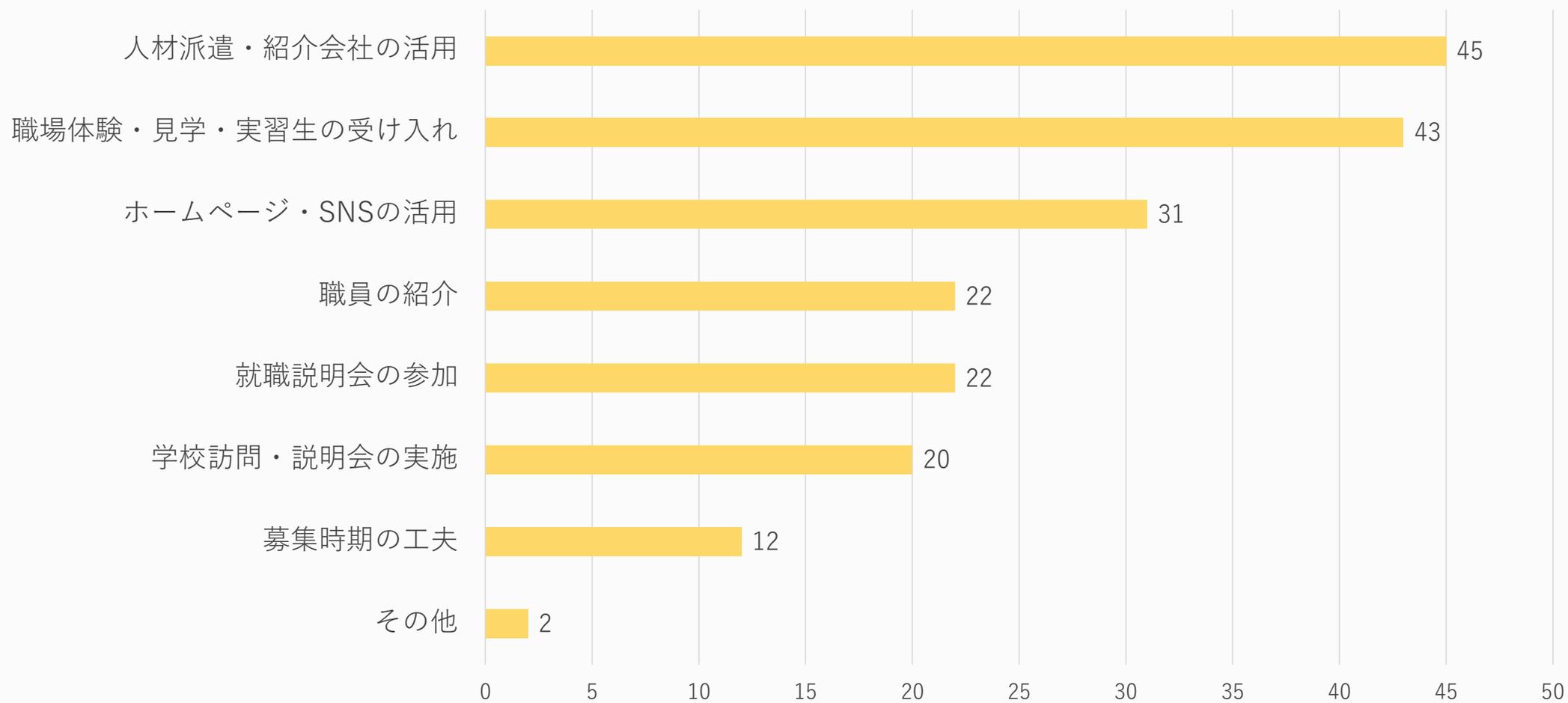
貴法人は「人材確保・育成・定着」に取り組んでいますか。

取り組んでいる	26
やや取り組んでいる	23
あまり取り組んでいない	4
取り組んでいない	0
計	53



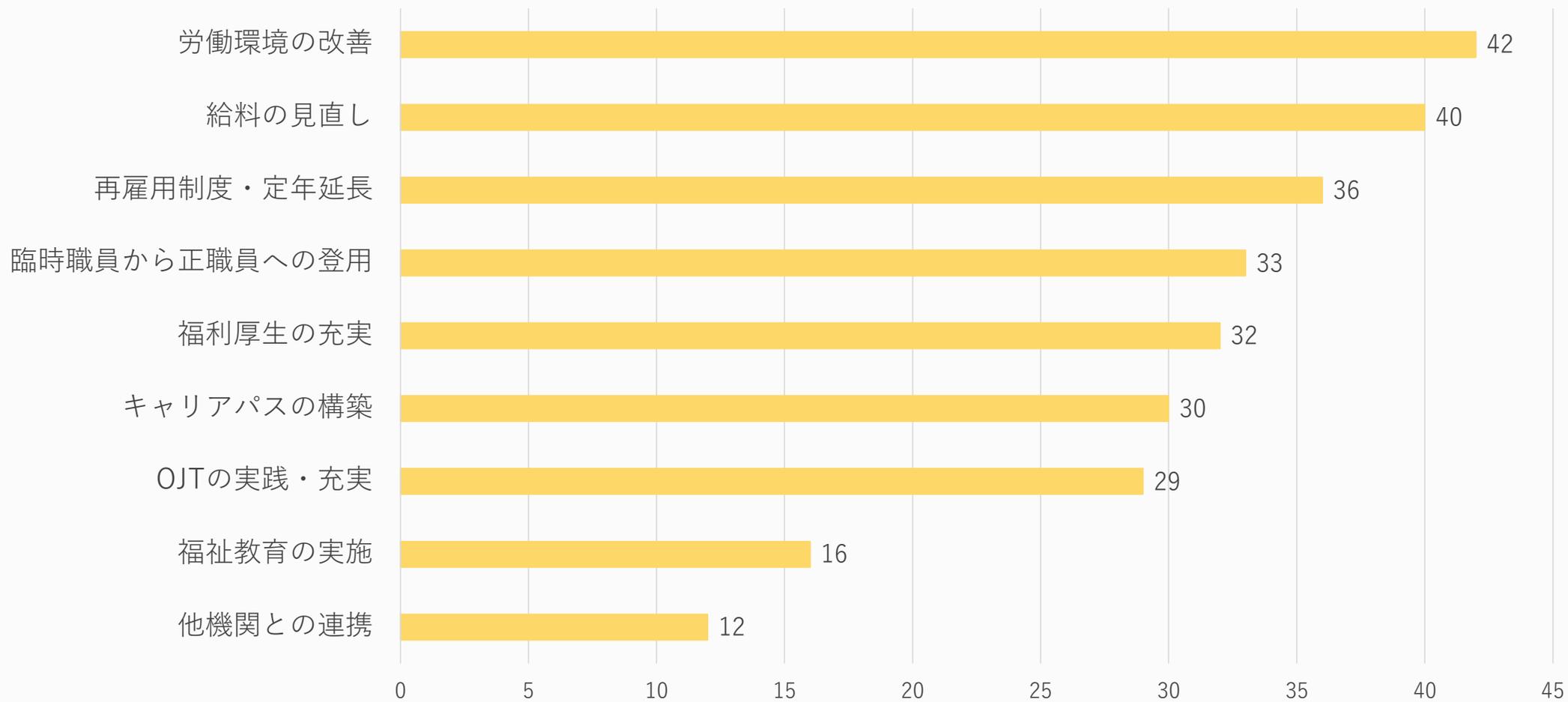
## ■ 法人経営

【問2】 人材確保のために取り組んでいること ※複数回答あり



## ■ 法人経営

【問3】 人材育成・定着のために取り組んでいること ※複数回答あり

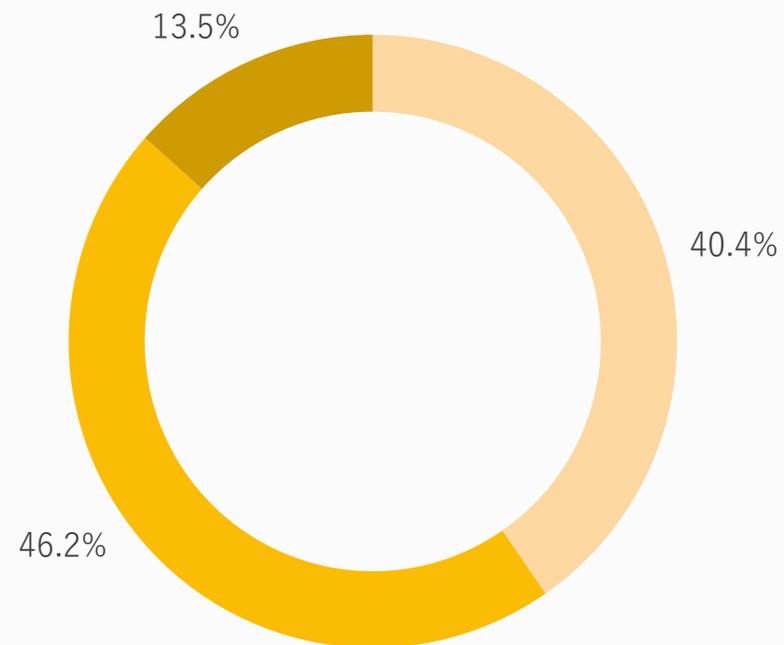


## ■ 法人経営

### 【問4-1】

人材確保・育成・定着の取り組みによる効果は現れていますか。

効果が現れている	21
分からない	24
効果が現れていない	7
計	52



■ 効果が現れている ■ 分からない ■ 効果が現れていない

## ■ 法人経営

### 【問4-2】 効果が現れている①

労働環境について、労働者に即したものにしている。

育休や短時間勤務が活用され、定着実績と長期勤務希望の声が聞かれる。

人材育成等の取り組みが、興味・関心をもつていただく材料になっている。

退職希望者・退職者が減ってきている。

職場が気に入らないことが理由で離職する職員が出ていない。

離職率が減った。実習生が就職を希望する。

自園の理念に賛同する職員と目的をもって仕事に向き合っている。

福利厚生の見直しや働きやすい職場環境を整えることで定着率が高まった。

長年勤めている職員が多い。よく転職する人は短期間で退職するため、そのような場合は仕方がない。

## ■ 法人経営

### 【問4-2】 効果が現れている②

離職率が年々減少をしている。

定着率は改善傾向にある。

基本給のベースアップや時給の見直しで離職者は減ってきた。

再雇用で働いてもらっている。

充足しているわけではないが、応募者の層や定着状況は改善されていると感じる。

## ■ 法人経営

### 【問4-2】 分からない①

僻地に事業所があり給与面も良いとは言えず、職員の定着率が低い。

応募が少ない。

離職率や新規採用数など、数値の改善も悪化も見られないため。

一定の効果はあると思うが、具体的検証ができていない。

定着率等のデータ化を行っていないため、効果に対する評価は現状では難しい。

目に見えた効果はまだ見られていない。効果が現れている実感がない。

周りの職員の紹介等で人材を確保しているが、取り組みとの関連性が定かではない。

給料の見直しについては毎年人事院勧告を採用し、世間とのバランスを保っている。

正職員への登用も積極的に行い、パート以外の臨時職員は数える程度しかいない。

また、再雇用制度でも処遇を優遇しており毎年定年を迎える方はほとんど継続雇用を選択されている。

採用等に効果はあるが、中途退職もある。

## ■ 法人経営

### 【問4-2】 分からない②

職員確保が難しい状況に変わりない。

実施前後での定着率や応募数に変化がない。

### 【問4-2】 効果が現れていない

現状、取り組みに対して明確な効果は見えていない。

定着は一定の効果があるが、確保には苦慮している。

雇い入れ・定着に苦慮している。

実人員が少ない。コンビニや外食産業、情報通信に人が流れていると思う。

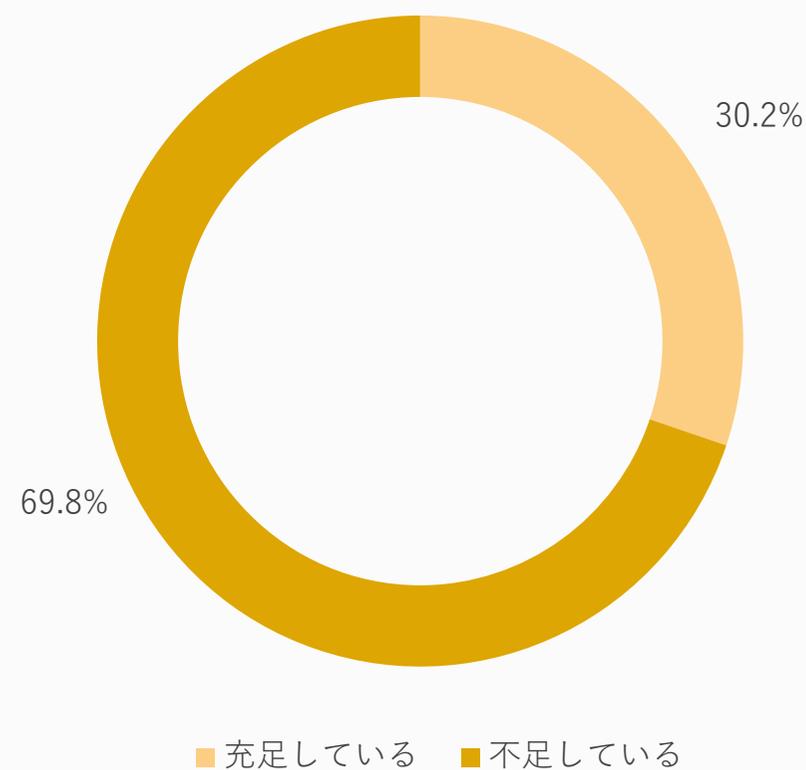
求人を出しているが応募者がいない。現職員が退職しないように待遇面等の見直しを行っているが、離職者もいる。

## ■ 法人経営

### 【問5】

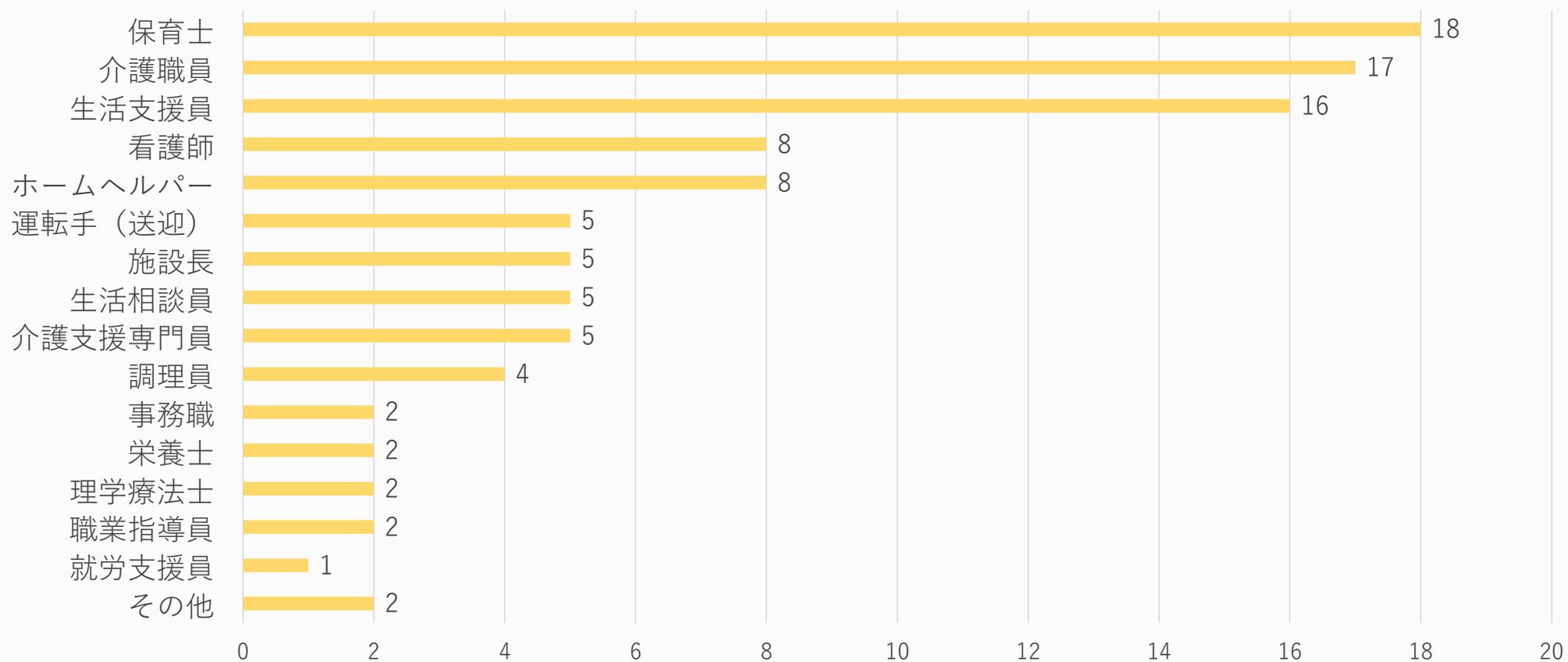
貴法人の人材確保の状況について教えてください。

充足している	16
不足している	37
計	53



## ■ 法人経営

【問6】 人材が不足している職種に該当するもの ※複数回答あり



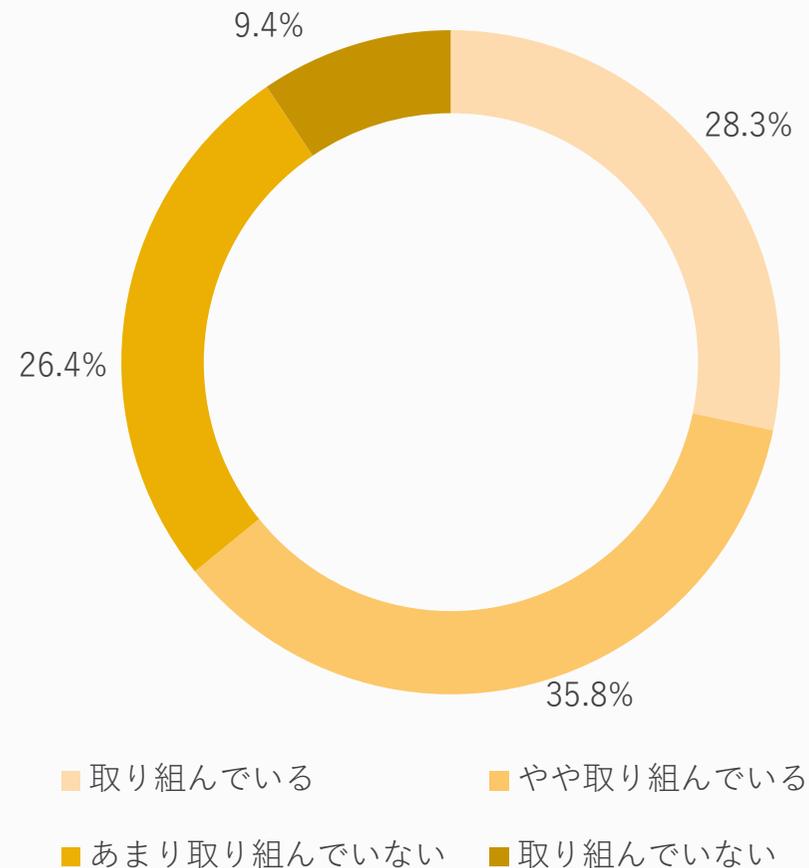
その他…障がい福祉経験者、相談支援専門員

## ■ 法人経営

### 【問7】

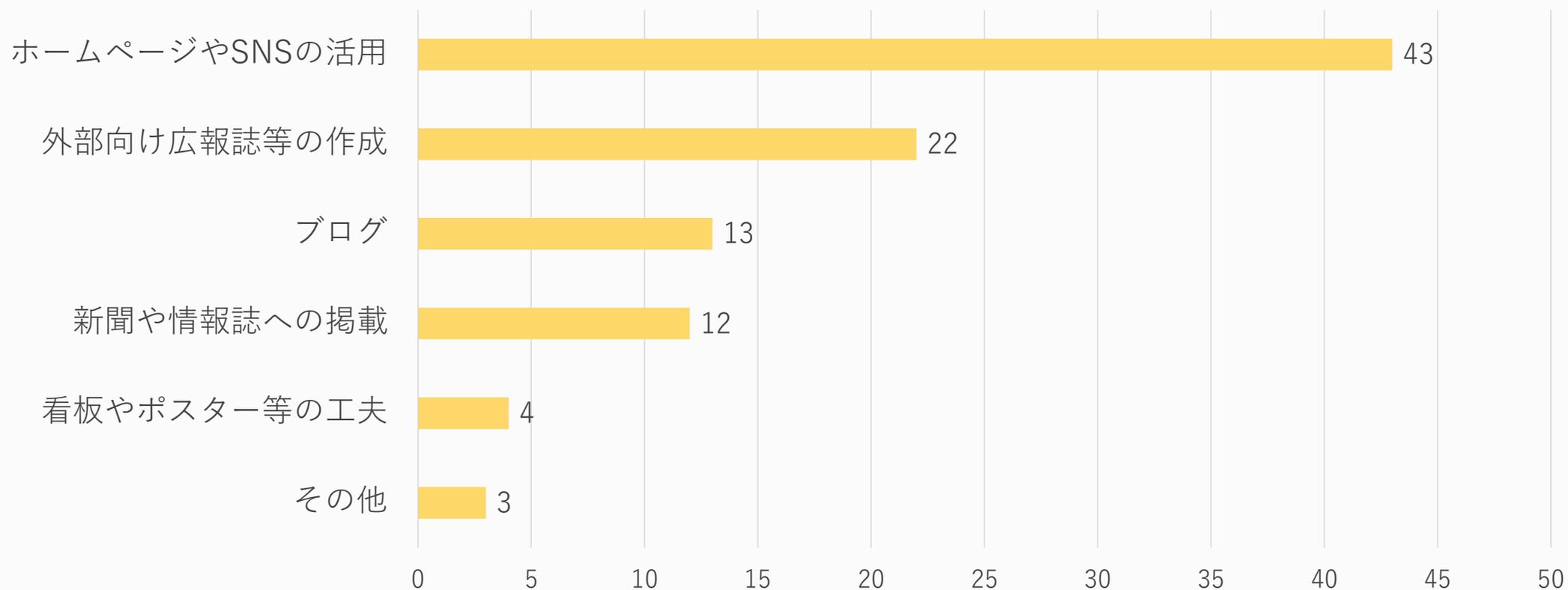
貴法人は「広報・PR活動」に取り組んでいますか。

取り組んでいる	15
やや取り組んでいる	19
あまり取り組んでいない	14
取り組んでいない	5
計	53



## ■ 法人経営

【問8】 広報・PR活動として取り組んでいること ※複数回答あり

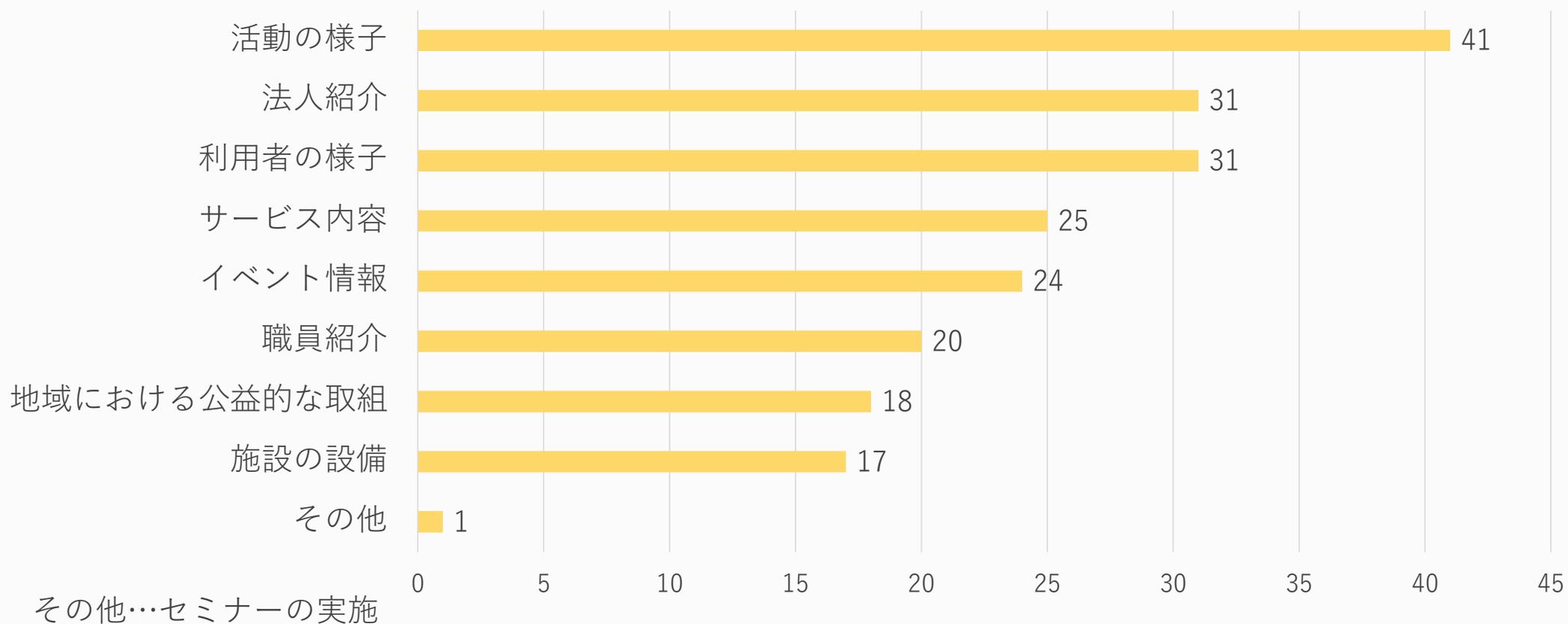


その他…SDGs宣言、喫茶店の運営、PR動画やパワーポイントで職員募集等を作成

## ■ 法人経営

【問9】 貴法人の広報・PR活動では、どのような情報発信をしていますか。

※複数回答あり

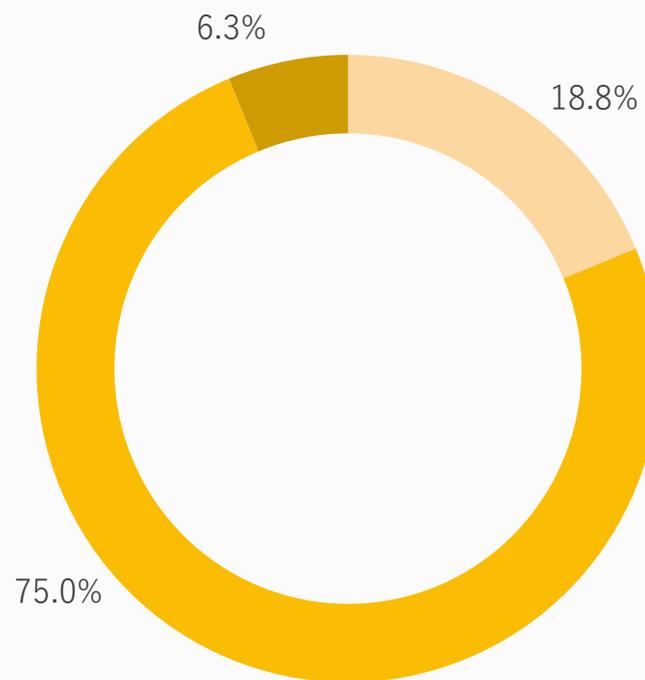


## ■ 法人経営

### 【問10-1】

広報・PR活動の取り組みによる効果は現れていますか。

効果が現れている	9
分からない	36
効果が現れていない	3
計	48



■ 効果が現れている ■ 分からない ■ 効果が現れていない

## ■ 法人経営

### 【問10-2】 効果が現れている

就職セミナーや企業説明会で活用している。

当法人の広報を見て、職員の応募に来てくださる方がいる。

情報誌やホームページを見ての応募がある。

オリジナルキャラクターを作り、着ぐるみを作成した。  
それらをPR活動に活かした結果、知名度が上がりつつある。

見学に来られる方もおり、島が好きと言って就職内定した方もいる。

HPからの求人やセミナー案内について、少しではあるが応募がある。

新卒採用や連携先企業の新規開拓等において、相手方の心像などの変化があり、対応がしやすくなってきている。

情報誌への掲載後、職員の採用につながった事例がある。

## ■ 法人経営

### 【問10-2】 分からない①

HPは閲覧されているようではあるが、PRや法人運営への反映は感じない。

応募者の減少。特に新卒求人が減少している。

目に見えて現れることがないから。効果の見える化がされにくい。

地域には根付いてはいるが、広域的でない。

職員の応募に繋がらない。

定量的評価が難しい。

一般の方々の声をきく機会がない。

具体的な数値データを取っていないため。

効果に対する実感がない。効果が分かりづらい。

## ■ 法人経営

### 【問10-2】 分からない②

上手くいく時と上手くいかない時がある。現在は、難しい状況である。

反応が特にないため。

目に見えての効果はないが、喫茶には口コミにより来店がある。

地域の方で親しみを持っていただいている方もいるが、当法人と西予市社協の違いが分からない人が多い。

ホームページの閲覧回数が増えている。

### 【問10-2】 効果が現れていない

保健施設・医療機関への入院の増加、及び体調不良者の増加が関係している。

積極的に取り組んでいないから。

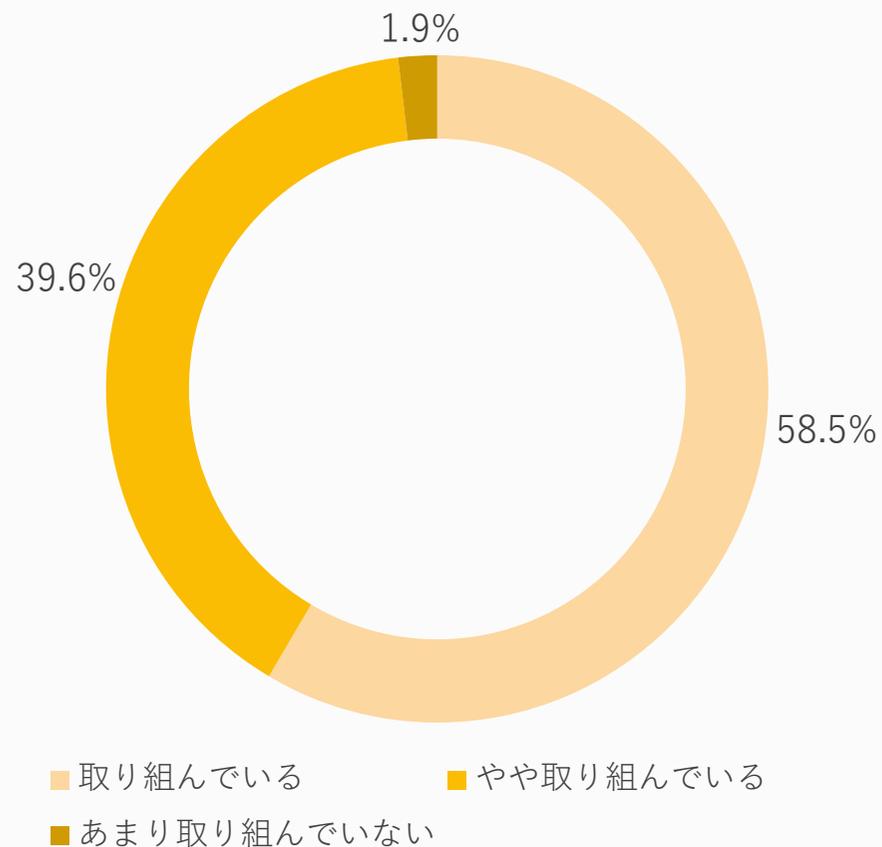
広報についてはあまり取り組んでいない。

## ■ 法人経営

### 【問11】

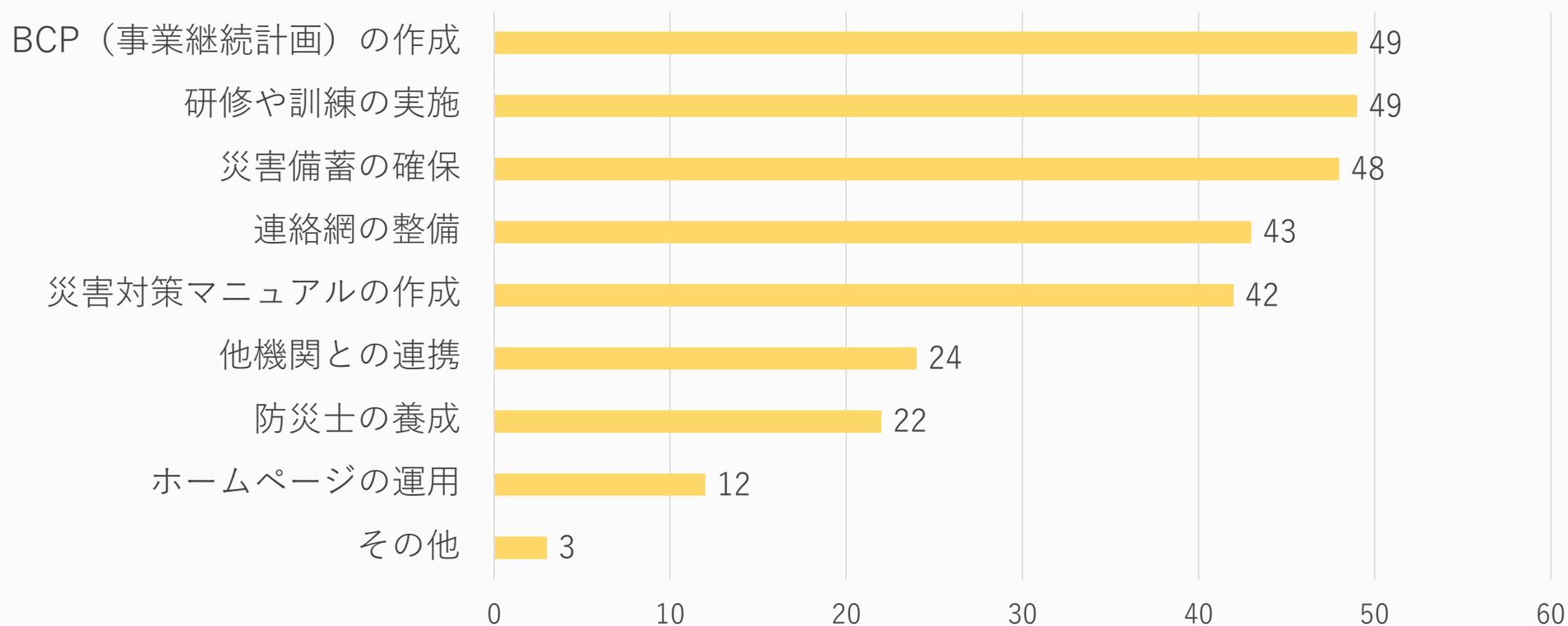
貴法人は「災害・感染症対策」に取り組んでいますか。

取り組んでいる	31
やや取り組んでいる	21
あまり取り組んでいない	1
取り組んでいない	0
計	53



## ■ 法人経営

【問12】 災害・感染症対策のために取り組んでいること ※複数回答あり



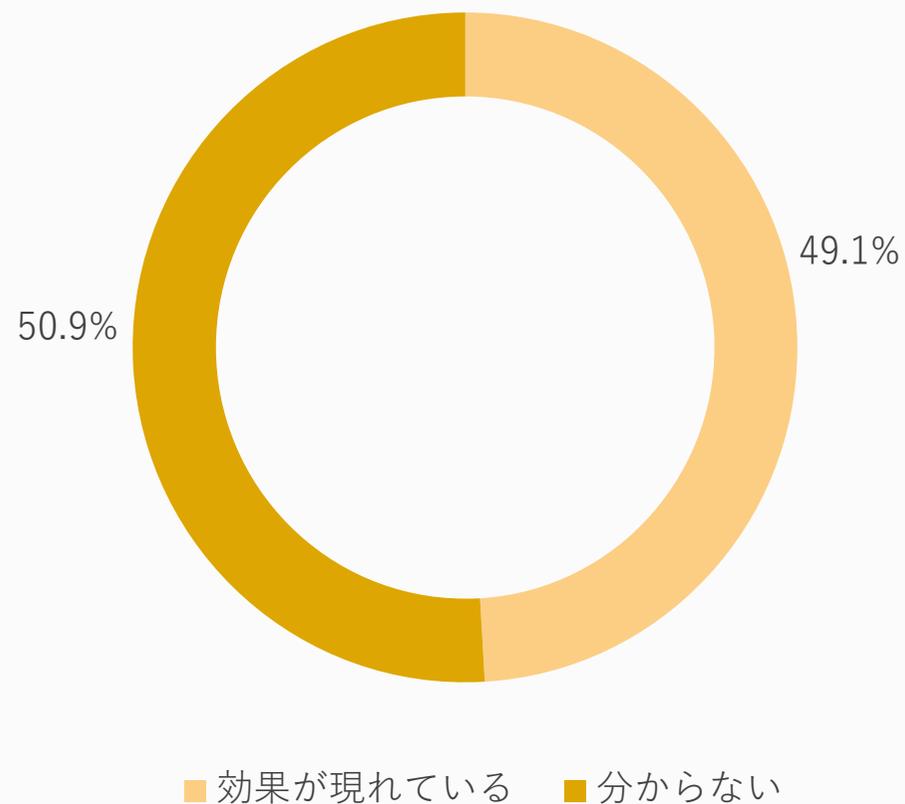
その他…連携法人での協力体制、避難場所の確保、地域公民館及び自治会との防災協定

## ■ 法人経営

### 【問13-1】

災害・感染症対策の取り組みによる効果は現れていますか。

効果が現れている	26
分からない	27
効果が現れていない	0
計	53



## ■ 法人経営

### 【問13-2】 効果が現れている①

職員の意識が向上し、点検や維持・改善姿勢が見られる。

いつ起こるかわからない不測の事態に備えて、危機感を感じながら取り組んでいる。特に防災士の養成強化や連携法人との合同防災訓練、備蓄品の融通、応援派遣等。

防災、減災に関する意識向上が図られている。

職員・地域住民との連携がとれている。

感染症のクラスター等を起こしたことがない。

感染症発症時の動きが以前よりスムーズになってきた。迅速に対応できるようになった。

BCPの検証等を行っている。

新型コロナウイルス発生時の対応ができた。クラスターの際、正しい対策ができた。

## ■ 法人経営

### 【問13-2】 効果が現れている②

職員が定着して経験値が上がり、知識・技術が向上できている。

施設環境と職員の意識が高まっている。

災害・感染症に対する職員の意識が高まった。近々の大雨の際も、事前の対策によりまったく被害がなかった。

以前よりもコロナ感染者数は減っているが、5類になり、一般の方はマスクをしていないため、いつ感染するかわからない。感染予防の意識を高めると共に、感染しても早く終息するよう取り組んで行きたい。災害は、定期的な訓練が大切である。

委員会を定期的にしており、内容も充実している。

避難訓練や防災対策の整備を進める中で、施設全体の防災意識が高まっている。

災害に対する職員の意識が高まったように感じる。感染予防対策については、法人全体で取り組み感染拡大を抑えられてる。

## ■ 法人経営

### 【問13-2】 分からない

実際に災害対応を行ったことがないため。

災害は起きていないため、不明。感染症対策は取組効果があるものかないものがある。

取り組み以前と比べ、特に変化が見られないため。

BCPを策定したが、実際に実効性があるかどうかは不明である。

現時点では準備段階であるため、実際の有事にならないと判断できない。

月々の避難訓練（火災・地震等）は子ども達、職員のスムーズな避難につながっていると実感はあるが、マニュアル及びBCPは評価することが難しい。

感染対策が継続していることもあり、地域の協力が得られるとは限らない。

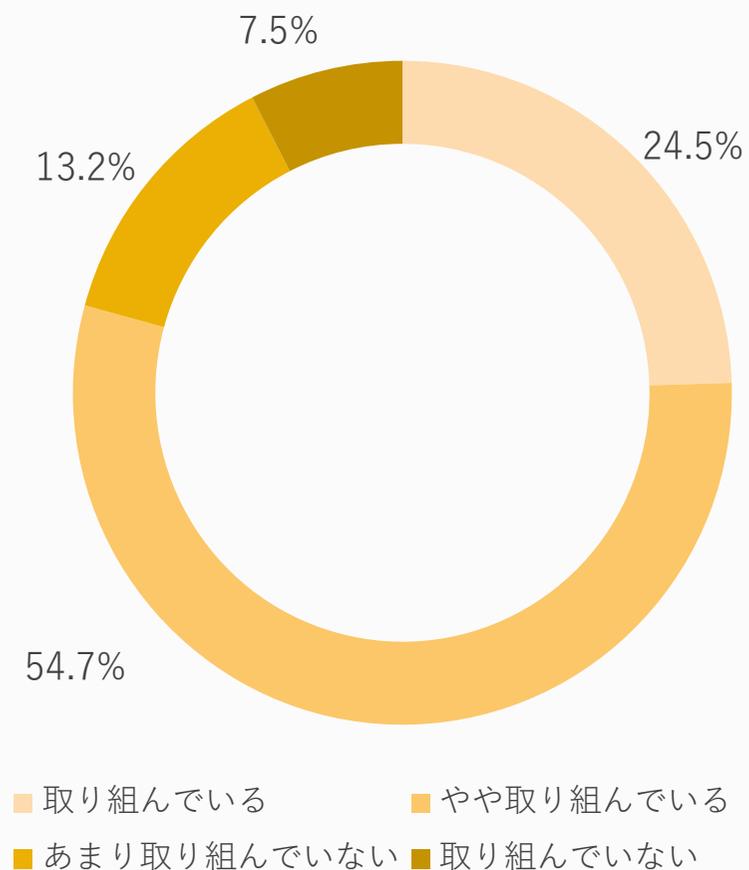
実際に災害が発生した際に訓練等が活かせるのかどうか不安があるため。

## ■ 法人経営

### 【問14】

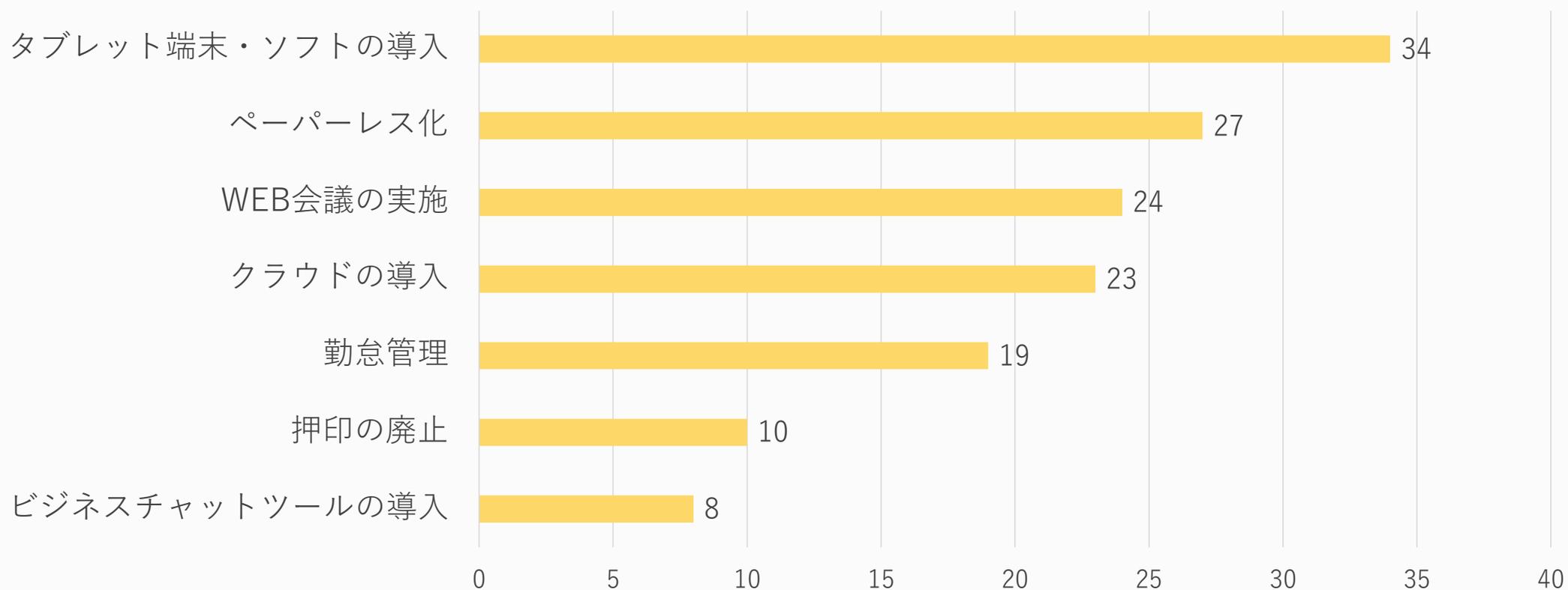
貴法人は「デジタル化」に取り組んでいますか。

取り組んでいる	13
やや取り組んでいる	29
あまり取り組んでいない	7
取り組んでいない	4
計	53



## ■ 法人経営

【問15】 デジタル化のために取り組んでいること ※複数回答あり

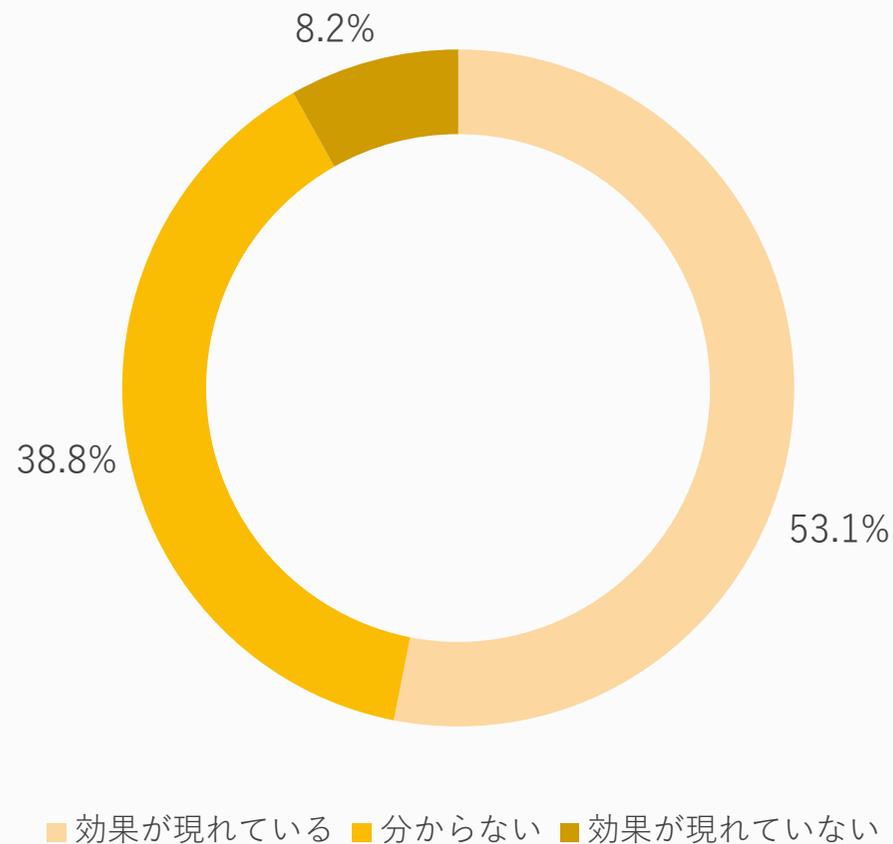


## ■ 法人経営

### 【問16-1】

デジタル化の取り組みによる効果は現れていますか。

効果が現れている	26
分からない	19
効果が現れていない	4
計	49



## ■ 法人経営

### 【問16-2】 効果が現れている①

データでの書類管理を少しずつ取り組んできたことで、全員が確認方法を把握することができつつある。更に進めていきたい。

記録・労務管理・勤怠管理・稟議決裁等のデジタル化を進め一定の効果はあったが、一部では高齢者や障害者雇用等は操作や手書き等もあり、全体の共通認識や取り組みには問題もある。業務効率がアップし、決裁に掛かる時間も短縮された。

特に勤怠管理は、勤務状況の把握がしやすくなった。

デジタル化により、業務の効率化が図れている。

事務職員の削減が出来た。労働時間と経費について効率化が図られている。

時間外や事務費の削減ができた。紙で保存する書類が減少し、ペーパーレス化できている。

業務の効率化が図れ、時間のロスが減少している。経費や移動時間の削減、業務の効率化が図れている。

## ■ 法人経営

### 【問16-2】 効果が現れている②

時間が有効に使えている。二重に記録することが減少した。

手書きが少なくなり時間的余裕が生まれた。職員同士の情報共有が向上した。

対面・WEBで研修を実施する等、ハイブリッドで臨機応変に対応できている。

以前よりは短時間でできるようになっている。業務時間の短縮に成功した。

コピー用紙や印刷物の減少と、記録時間の短縮による直接処遇時間の増加。

多職種での情報共有。

介護記録の電子化によって書類の整理ができ、職場環境が良くなった。

時短・職務の軽減などがあるが、難しい面もある。

ペーパーレス化やタブレットの導入で、書類の簡素化による職員の負担軽減につながっている。

## ■ 法人経営

### 【問16-2】 分からない

WEB研修には取り組んでいるが、事業には直接的な効果がない。

導入途中であり、職員の年齢層が広く研修中であるため、現時点では分からない。

タブレット等で記録した物をプリントアウトするため、ペーパーレス化にはつながっていない。

生産性向上につながっていると思うが、費用対効果を定量的に評価できていない。

一定の効果はあると思うが、十分な検証ができていない。

導入段階のため。専用ソフトを使用した入力を行うことで、業務の効率化ができている。

## ■ 法人経営

### 【問16-2】 効果が現れていない

勤怠・記録等はペーパーレスとなっていない。

業務の効率化には至っていない。

あまりデジタル化を進めていないため。

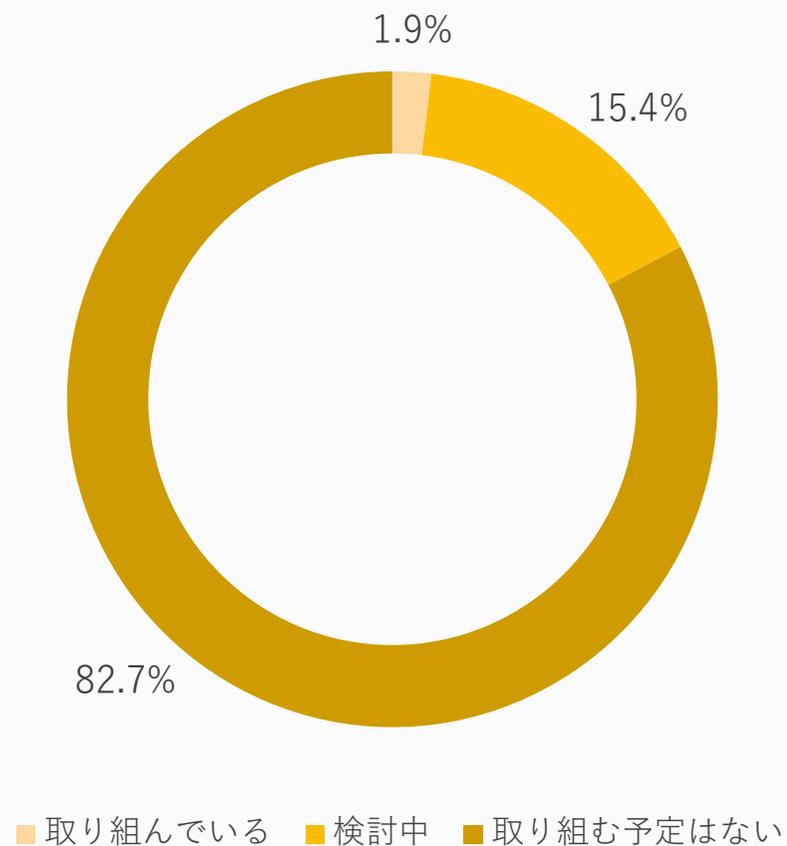
費用面での調整。

## ■ 法人経営

### 【問17】

貴法人は「社会福祉連携推進法人・合併」に取り組んでいますか。

取り組んでいる	1
検討中	8
取り組む予定はない	43
計	52

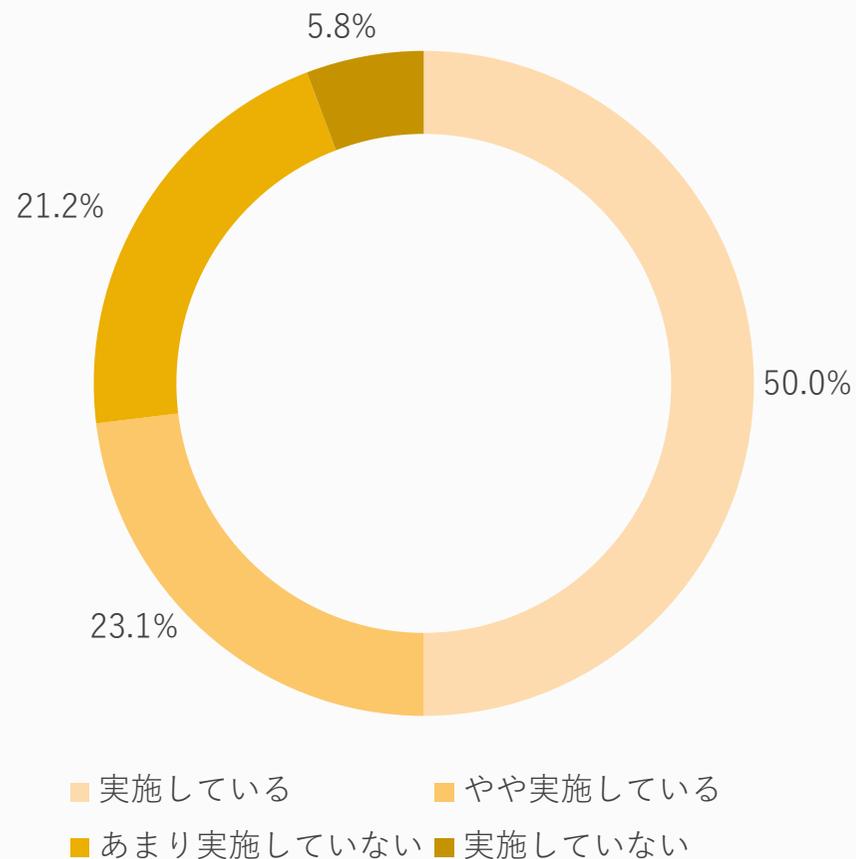


## ■ 法人経営

### 【問18】

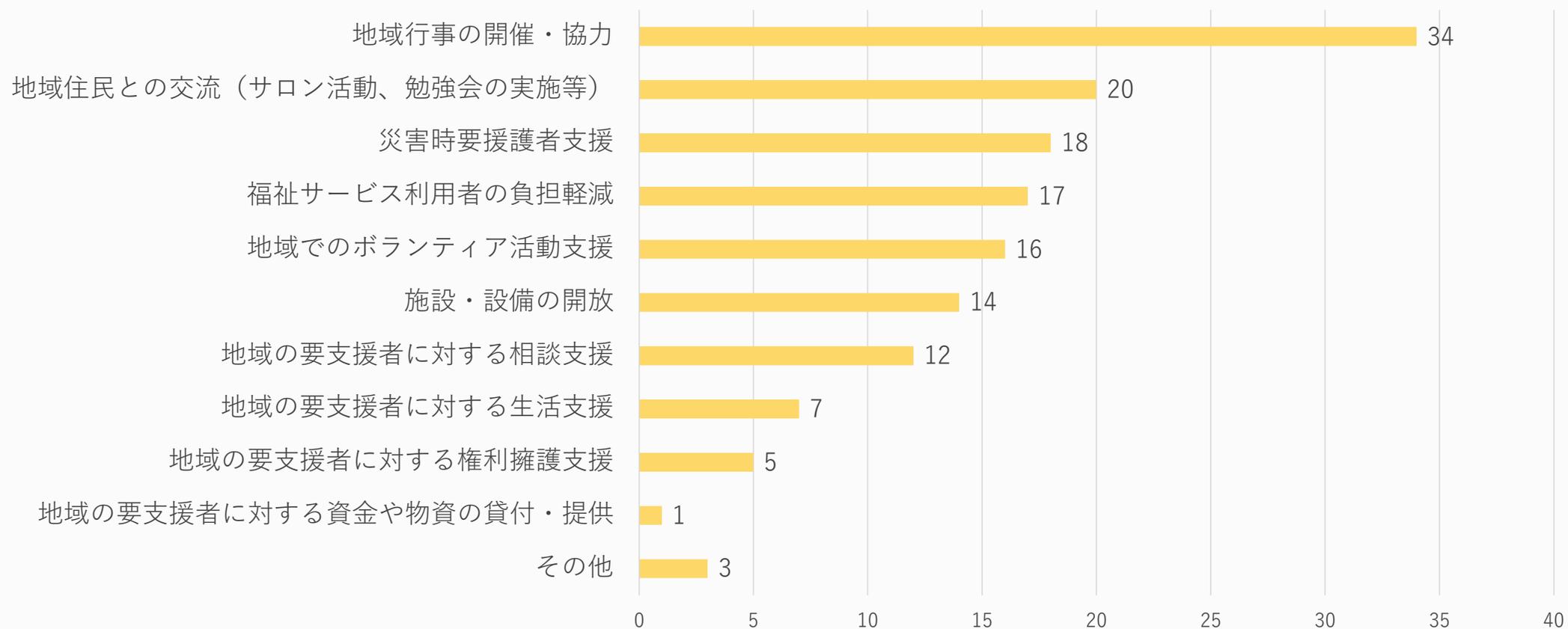
貴法人の「地域における公益的な取組」の実施状況についてお答えください。

実施している	26
やや実施している	12
あまり実施していない	11
実施していない	3
計	52



## 法人経営

【問19】 地域における公益的な取組として実施していること ※複数回答あり



その他…実習生の受け入れ、地域関係機関との連携支援活動、地元の小学校との交流会

## ■ 法人経営

### 【問20】 その他、法人経営のために取り組んでいること

松野町から指定管理を受けて、森の国ぽっぽ温泉（温泉施設）を運営している。

地域企業に対するの営業努力。

地域清掃への参加。

営利法人との合同研修。

夏祭りや文化祭などを開催し、地域住民との交流を深めている。

中期経営計画を策定し、中長期的に取り組む課題を明確にした。

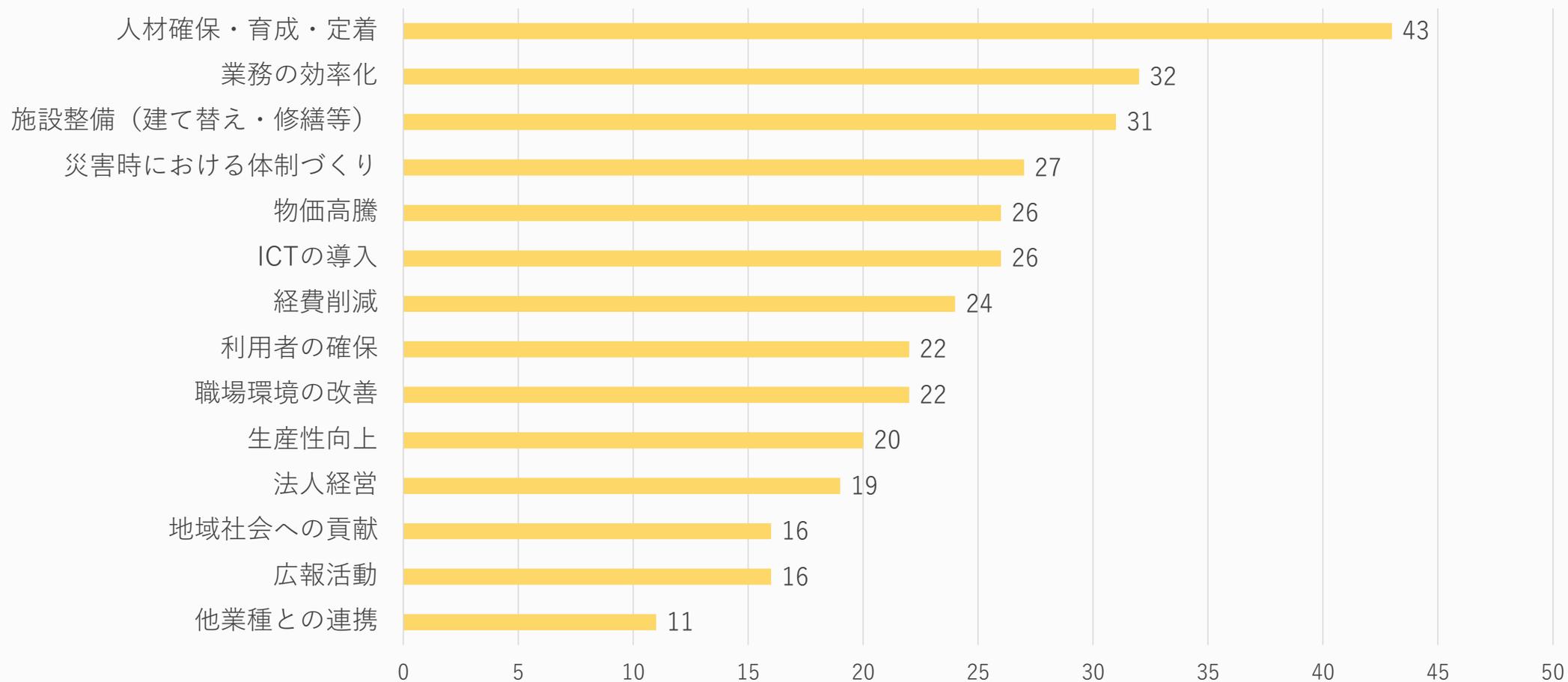
一般企業などの他組織との連携。

地域の組織への介入により、密着した組織作りに取り組んでいる。

法人全体の情報交換の機会を増やす。

## ■ 法人経営

【問21】 貴法人の経営課題に該当するもの ※複数回答あり

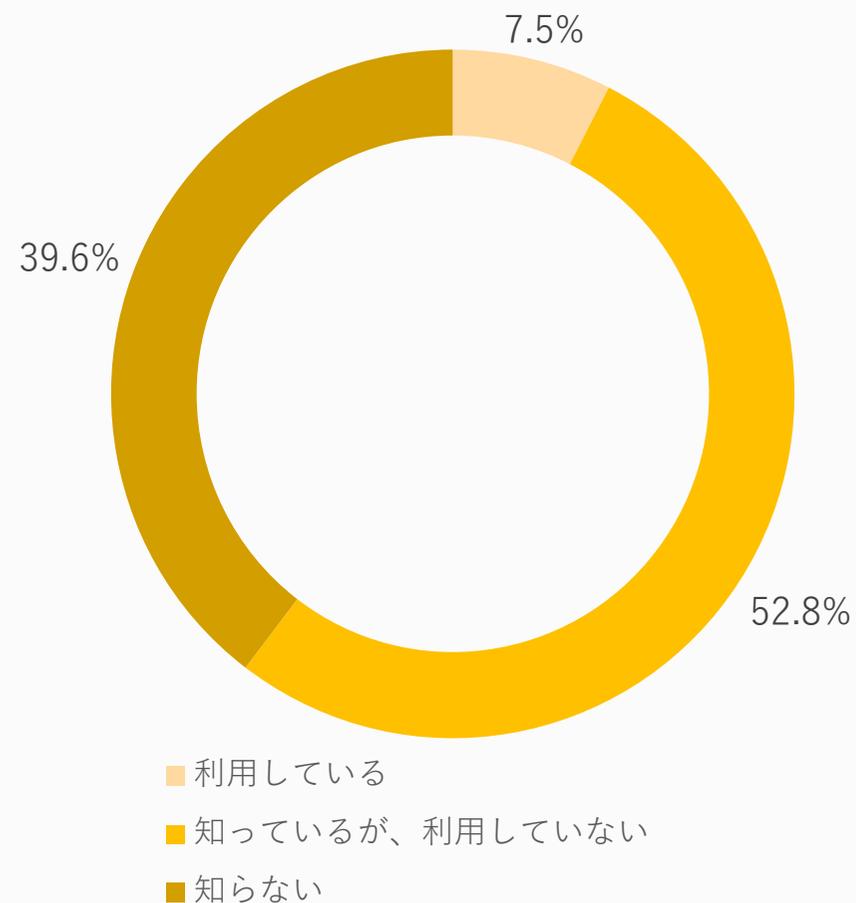


## ■ その他

### 【問1】

全国経営協WEB診断（経営協ドック）を利用していますか。

利用している	4
知っているが、利用していない	28
知らない	21
計	53

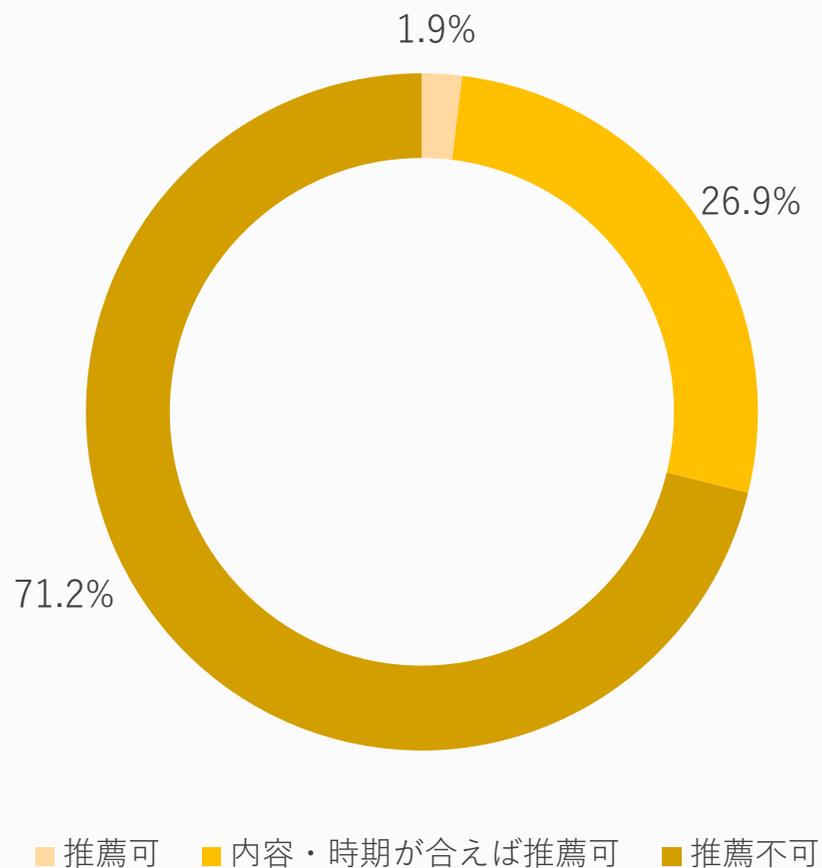


## ■ その他

### 【問2】

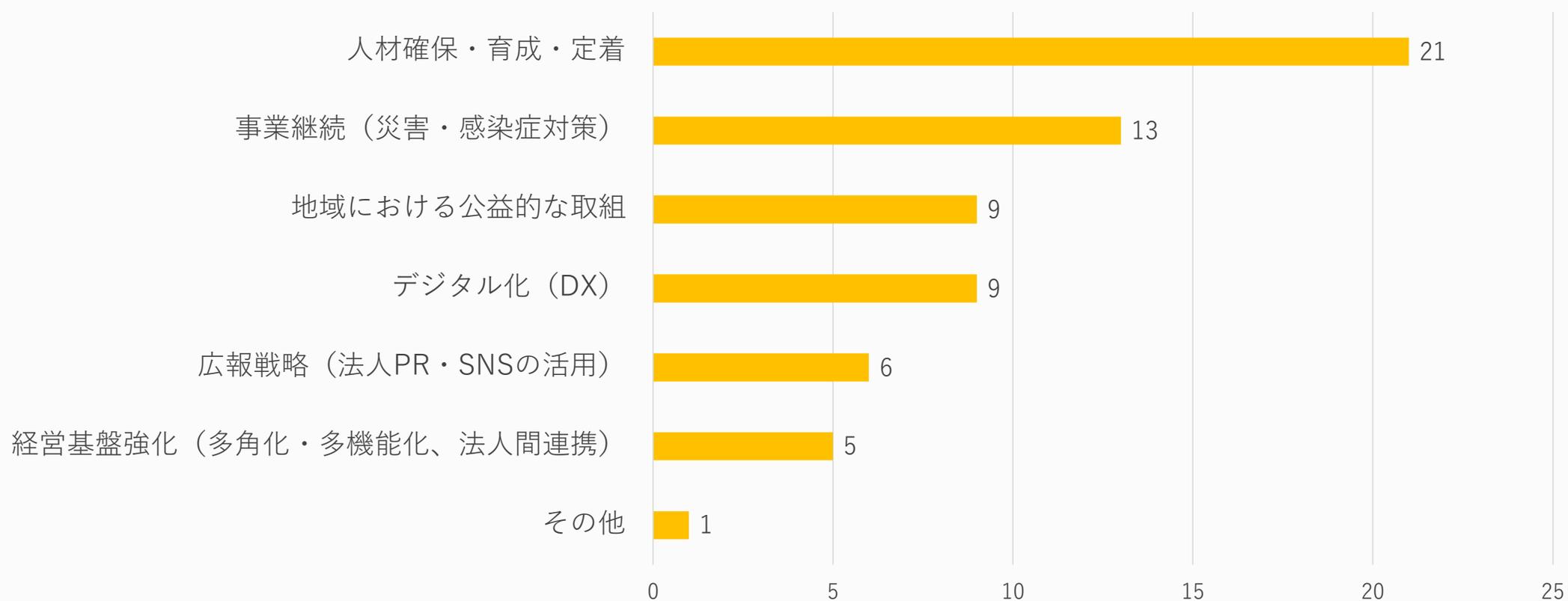
全国・中四国ブロック規模の分科会や会報等で、法人の取組を発表・紹介する機会がある場合、県経営協として貴法人を推薦しても良いですか。

推薦可	1
内容・時期が合えば推薦可	14
推薦不可	37
計	52



## ■ その他

【問3】 貴法人が特に力を入れている取組 ※複数回答あり



その他…子ども1人1人を大切にした保育

## ■ その他

【問4】 問3で回答した「特に力を入れている取組」の具体的な内容

### ◎ 人材確保・育成・定着

法人間連携（人材育成（つなぐ塾の開塾）・人材交流（1週間程度））

人材確保・育成のための研修機会やコミュニケーションを図れるイベントの開催等を増やしている。

成長支援制度

ノーリフトケア（抱えない介護）の取り組み。

働きやすい環境づくりのための人材育成

外国人の雇用

## ■ その他

【問4】 問3で回答した「特に力を入れている取組」の具体的な内容

### ◎ 事業継続（災害・感染症対策）

法人間連携（災害応援、災害物資供給）

定期訓練の実施

公民館での会合により、中川大好き連合会や公民館の協力員として、地域の災害活動に協力するとともに、地域の様々な組織で協力体制を整えている。

毎月の避難訓練の実施、消毒の奨励、健康管理に気を付ける

### ◎ デジタル化（DX）

生産性向上及び業務省力化に向けて委員会を立ち上げ、DX化に取り組んでいる。

デジタル化に向けての取り組みをスタートしたばかり。

## ■ その他

**【問4】** 問3で回答した「特に力を入れている取組」の具体的な内容

### ◎ 地域における公益的な取組事業継続

園児確保のため魅力的な園づくり。

地域唯一の障がい福祉事業所としての運営努力。

田舎に位置する施設のため地域住民の理解・協力が何より大切と感じる。

サロン活動、ピア活動。

### ◎ 広報戦略（法人PR・SNSの活用）

ブログやSNSの活用。

## ■ その他

**【問4】** 問3で回答した「特に力を入れている取組」の具体的な内容

### ◎ 経営基盤強化（多角化・多機能化、法人間連携）

法人間連携（事務研修（報酬改定・職場環境・ICT・財務管理・法人経営等））

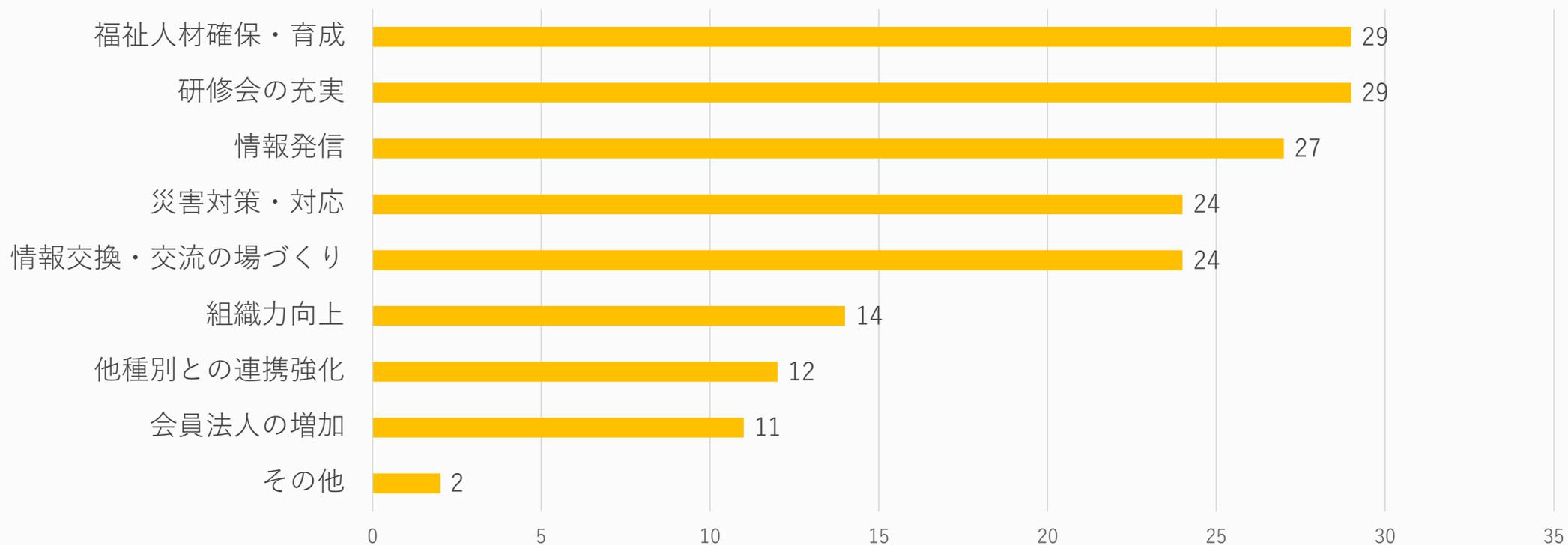
多角化・多機能化の推進として、高齢者介護事業に加え、医療、障がい事業を展開し始めた。

利用定員を切ることなく、循環できる施設を目指す。その為に高齢者、障害者を問わず、多種多様なことに耳を傾け相談必要に応じて入所できるよう生活困窮者に対する手厚い支援を行っている。

## ■ その他

【問5】 県経営協・県青年会として取り組むべきと思われること、期待すること

※複数回答あり



その他…法人課題現状把握・福祉ニーズ・データ結果公表・データ分析、  
小規模法人に対して有益な情報提供ができる場所づくり

## ■ その他

### 【問6】 その他、ご意見ご要望等

県青年会が盛り上がれば、愛媛県の福祉が活性化すると思うので頑張してほしい。

小規模法人の今後の在り方について、ご教授いただきたい。

県内研修会等において、飲食を伴う情報交換の場を設けてほしい。（種別同士の交流は他であっても、種別以外の事業所交流が全くないため）

日本の人口動態の変化を見据えた法人経営の在り方を追求してほしい。